J

PCP-10

プリン写ル

カンタン入門ガイド

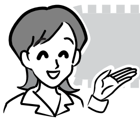
デジタル写真印刷編



●操作を始める前に、別紙の「はじめにお読みください」をご覧ください。
●本機を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を別冊の「取扱説明書　総合編」に記載しています。
本機をご使用になる前に、必ずお読みください。
●本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

CASIO

RJA512255-12



この本では、おもに次の2つの機能について説明します。

デジタル写真を印刷



デジタルカメラで撮った写真を印刷できます。
フチなし、フチありの印刷を選べます。

●**やってみよう！！** ▶▶4ページへ

●**もっとくわしく知りたいときは** ▶▶総合編141ページ

※ご使用状況によっては、「本書に記載の表示画面例」と「実際に表示される画面の内容」が異なることがあります。

デジタル写真を入れた「はがきの文面」を作成



●**やってみよう！！** ▶▶14ページへ

●**もっとくわしく知りたいときは** ▶▶総合編113ページ



なるほど。
できあがりが楽しみになってきました。

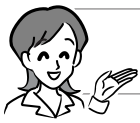
デジタル写真を印刷する



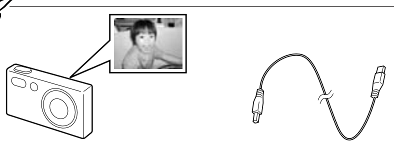
デジタルカメラで撮った孫の写真を印刷したいのですが…

写真データを準備します

※デジタル写真を本機で印刷するには、3つの方法があります。ここでは、PictBridge接続して印刷する手順を例に説明します。



デジタルカメラ側に、印刷したい写真データが入っていることを確認してください。また、デジタルカメラに付属のUSBケーブルもお手元に準備してください。

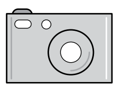
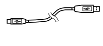
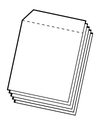


写真は上の例のように横向き（横長）のものをご用意ください。



ここでは、おじいちゃんが撮ったタロウくんの写真を印刷してみます。
あらかじめ別紙の「はじめにお読みください」を読んで準備をしておいてください。では、始めましょう！

用意するもの

デジタルカメラ	USBケーブル	印刷用紙
	（デジタルカメラに付属しているもの）	※ここでは"L判タブ付きフォト光沢用紙"を使います。
		

デジタル写真を印刷する方法について

●PictBridge接続で印刷する
PictBridge規格に対応しているデジタルカメラと本機を接続して、デジタル写真を印刷できます。
PictBridge
▶▶本書
▶▶総合編　143ページ

●カシオデジタルカメラから印刷する
カシオ製のデジタルカメラと本機を接続して、デジタル写真を印刷できます。対応モデルについては、「総合編」の35ページをご覧ください。
▶▶総合編　147ページ

●カードリーダーから印刷する
別売品のカードリーダーを使用して、メモリーカードに保存されているデジタル写真を印刷できます。
▶▶総合編　148ページ

※「扱える写真のデータ」については、「総合編」の37ページを参照してください。

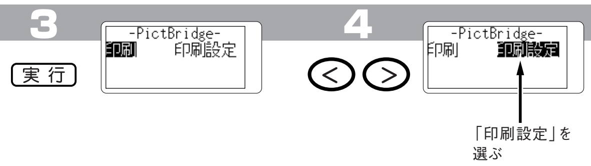
写真データが準備できたら、印刷の条件を決めます。 次ページへ

印刷の条件を決めます

用紙の種類など、印刷するときの条件を決めます。
ここでは次のように設定しましょう。
用紙サイズ：**L判タブ**　フチ：**なし**
紙質：**フォト光沢紙**
印字タイプ：**普通**

3　実行

4



設定する項目と内容

◆用紙サイズ　：　**L判タブ ↔ L判 ↔ はがき ↔ 10×15タブ ↔ A6 ↔ 16分割シール**

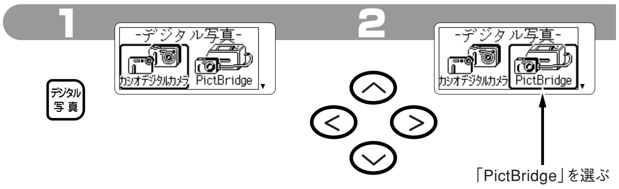
◆紙質　：　**フォト光沢紙 ⟷ インクジェット紙 ⟷ 普通紙**

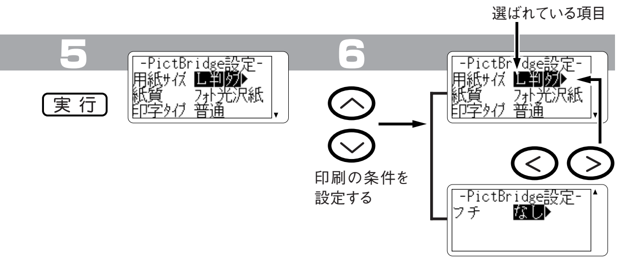
◆印字タイプ　：　**高精細 ⟷ 普通 ⟷ 高速**
より美しく印刷　　すばやく印刷

「高精細」は時間がかかりますが、より美しく印刷できます。

◆フチ　：　**なし ⟷ あり**

※ 四辺フチなしの写真を印刷するときは、タブ付の用紙を使用し、印刷後にタブを切り離してください。





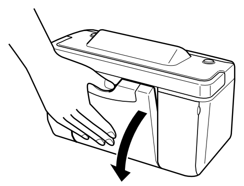


印刷の条件が決まったら、用紙をセットします。次ページへ

用紙をセットします

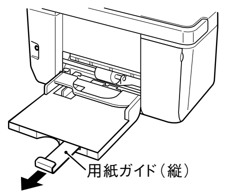
用紙を正しくセットして、印刷の準備をしましょう。

1



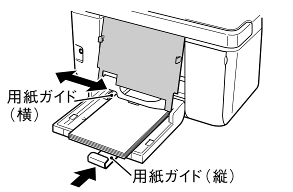
用紙挿入口カバーを開きます。

2



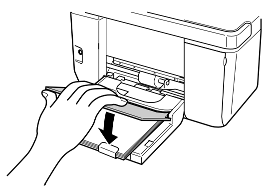
用紙ガイド（縦）を手前に引きます。

5



用紙ガイド（縦）（横）を用紙にあたるように動かします。

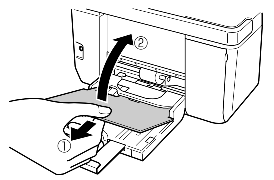
6



用紙カバーをおろします。

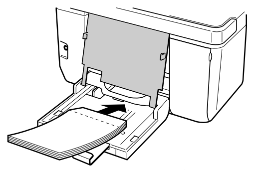
- 用紙は、必ず、印刷停止中にセットしてください。印刷中に用紙の出し入れは行わないでください。故障の原因になります。
- 用紙どうしが静電気の影響などではりついているときは、間に空気を入れるなどしてからセットするか、1枚ずつ印刷してください。
- 印刷中に用紙を追加することはできません。
- ゴムローラーにゴミや異物が付着している状態で印刷すると、きれいに印刷できないことがあります。
その場合は、市販のセロハンテープなどでゴムローラーに付着しているゴミや異物を取り除いてください。
なお、長時間使用しないときは、必ず用紙挿入口カバーを閉めて保管してください。

3



用紙カバーを1〜2cm上に持ち上げながら手前（斜め上側）に引いた（①）あと、さらに上に持ち上げます（②）。

4



用紙の右端を挿入口の右端に沿わせて、軽く止まるまで差し込みます。タブが付いている用紙は図のようにタブが奥になるようにセットします。

一度にセットできる枚数は、20枚までです（印刷枚数は99枚まで設定可能です）。
※16分割シールに印刷するときは、一度にセットする用紙は、必ず1枚だけにしてください。一度に2枚以上の用紙をセットすると正しく印刷されないことがあります。

用紙をセットしたら、デジタルカメラを接続して印刷します。次ページへ

用紙が正しくセットできないときは

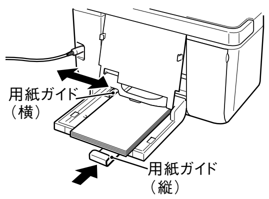


用紙が正しくセットできなかった場合は、次のことに注意して、もう一度セットしてください。

用紙をセットする際の注意事項

きれいに印刷するために、用紙をセットする際には次の点に十分ご注意ください。

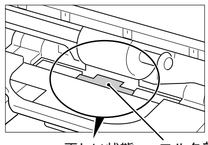
● 用紙に反り、曲がりがあると用紙がつまる原因となります。用紙の反り、曲がりを直してから本体にセットしてください。
● 必ず、印刷面を上にして用紙の右端を挿入口の右端に沿わせてセットし、セット後、用紙ガイド（縦）（横）を用紙に当る位置にまで動かしてください。

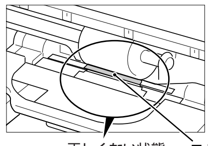


● 印刷動作中は、絶対に用紙を引き抜かないでください。

用紙送りが正しくできないときは

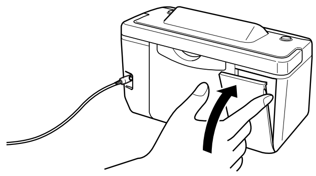
ゴムローラーとコルク部分が密着しているために用紙送りが正しくできないことがあります。そのときは、次の操作を行ってください。



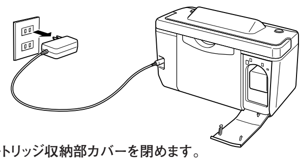


操作方法

① 付属のACアダプターを本体ACアダプター用端子・ご家庭のコンセントに差し込みます。
② ON/OFFを押して、電源を入れます。
③ プリントカートリッジ収納部カバーを開けます。



④ ACアダプターをご家庭のコンセントから抜きます。このとき、本機の電源は入れたままの状態でACアダプターを抜いてください。

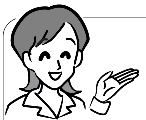


⑤ プリントカートリッジ収納部カバーを閉めます。
⑥ 再度、ACアダプターをご家庭のコンセントに差し込みます。
⑦ ON/OFFを押して、電源を入れます。
※ プリンターの初期動作が始まり、コルク部分が下がって正しい位置に戻ります。

なお、この操作を行ってもコルク部分が正しい位置に戻らない場合は、取扱説明書「総合編」の巻末に記載されているカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。

次ページへ

デジタルカメラを接続して印刷します



用紙をセットしたら、デジタルカメラを接続して、印刷の操作をします。

1

［実 行］

ℹ接続確認
PictBridgeで写真を
印刷します
カメラと接続してください

3

ℹ写真の設定
PictBridge
受信待機中です
カメラの操作をしてください

メッセージを確認します

受信待機のメッセージが表示される



もし、カメラ接続エラーが表示されたら、デジタルカメラの設定を確認し、本機とデジタルカメラを正しく接続し直してください。

※ デジタルカメラの設定方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

5

-デジタル写真-
カシオデジタルカメラ　PictBridge



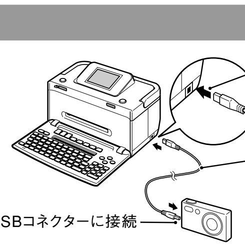
続けて、別の写真も印刷したいときは、デジタルカメラ側で印刷の操作をしてください。

デジタルカメラの電源を切る（またはUSBケーブルをはずす）

デジタル写真メニューに戻る

2

PictBridge（ピクトブリッジ）対応のデジタルカメラと本機を接続し、デジタルカメラの電源をONにする

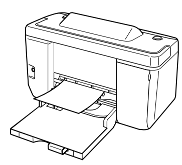


4

ℹ写真の設定
PictBridge
受信待機中です
カメラの操作をしてください

デジタルカメラ側で印刷の操作をする

「印刷中です…」と表示され、印刷が始まります。

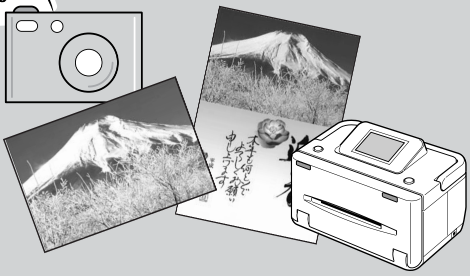


印刷が終わると、また接続待機のメッセージが表示される



デジタル写真入り年賀状の文面を作る

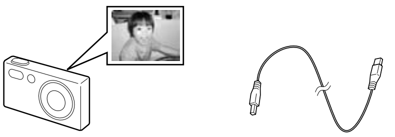
今度は、デジタルカメラで撮った富士山の写真を入れた年賀状を作ろうと思うのですが、むずかしいでしょうか？



写真データを準備します

※はがきの文面に入れるデジタル写真を本機に取り込むには、3つの方法があります。ここでは、PictBridge接続で取り込む手順を例に説明します。

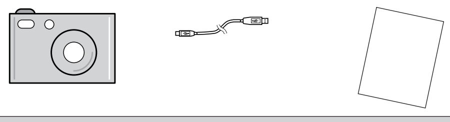
デジタルカメラ側に、印刷したい写真データが入っていることを確認してください。また、デジタルカメラに付属のUSBケーブルもお手元に準備してください。



いいえ。
写真を取り込んだ後、デザイン番号を選ぶだけで、はがきの文面が作れます。
デザイン番号の種類については付属の「デザインカタログ」をご覧ください。
あらかじめ別紙の「はじめにお読みください」を読んで準備をしておいてください。では、始めましょう！

用意するもの

デジタルカメラ	USBケーブル	印刷用紙
	（デジタルカメラに付属しているもの）	※ここでは、はがきサイズの用紙を使います。



デジタル写真を取り込む方法について

●PictBridge接続で取り込む

PictBridge規格に対応しているデジタルカメラと本機を接続して、デジタル写真を取り込めます。

▶▶ 本書
▶▶ 総合編　143ページ

●カシオデジタルカメラから取り込む

カシオ製のデジタルカメラと本機を接続して、デジタル写真を取り込めます。対応モデルについては、「総合編」の35ページをご覧ください。

▶▶ 総合編　147ページ

●カードリーダーから取り込む

別売品のカードリーダーを使用して、メモリーカードに保存されているデジタル写真を取り込めます。

▶▶ 総合編　148ページ

※「扱える写真のデータ」については、「総合編」の37ページを参照してください。

次ページへ

写真データが準備できたら、デジタルカメラを接続して写真データを取り込みます。

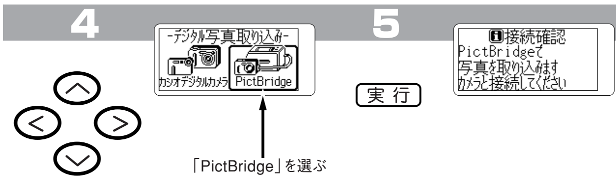
写真データを取り込みます

デジタルカメラ側で指定した写真を本機に取り込みます。

1

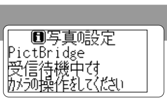


4 **5**



「PictBridge」を選ぶ

7

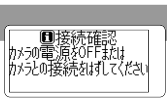


メッセージを確認します

受信待機中のメッセージが表示される

8

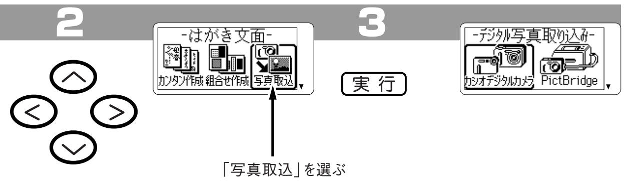
デジタルカメラ側で1枚印刷の操作をする



写真データの取り込みが終わり、確認メッセージが表示される

もし、カメラ接続エラーが表示されたら、デジタルカメラの設定を確認し、本機とデジタルカメラを正しく接続し直してください。

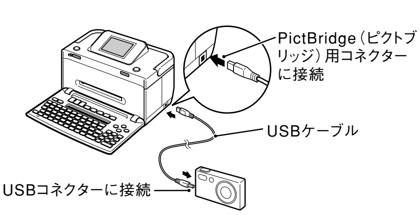
2 **3**



「写真取込」を選ぶ

6

PictBridge（ピクトブリッジ）対応のデジタルカメラと本機を接続し、デジタルカメラの電源をONにする



9



デジタルカメラの電源を切る（またはUSBケーブルをはずす）

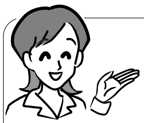
はがき文面メニューに戻る

取り込んだ写真データは、はがき文面メニュー以外のはがき宛名、デジタル写真メニューに移ると自動的に削除されます。また、本体の電源をOFFしたときも取り込んだ写真データは削除されます。
写真入りのデザインで文面を作成するときは、必ず写真データを取り込んだあとに、文面メニューから続けて文面の作成の操作をしてください。

写真を取り込んだら文面のデザインを選びます。

次ページへ

文面のデザインを選びます



デザイン番号を指定して、文面のデザインを選びます。

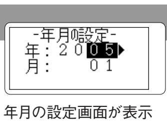
1



「カンタン作成」を選ぶ

4

実 行



年月の設定画面が表示される

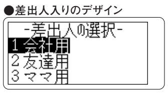


ここでは、年月の設定を省略します。設定が必要なときは、次の操作をしてください。
㊤㊦：設定する項目を選びます
㊧㊨：設定する内容を選びます
※「月」の設定は、デザインの種類が「結婚」「出産」「引越」「喪中」の場合のみ有効になります。

選んだデザインによって、いろいろな設定画面が表示されます

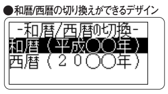
カンタン作成では、選んだデザインによって、デザインが完成するまでに、いくつかの設定画面やメッセージが表示されます。必要に応じて内容を設定してください。
写真入りのデザインを選んだ場合に、画面にメッセージが表示されたときは、文面メニューの「写真取込」から写真を取り込んでから文面を作成してください。
なお、写真以外の設定内容は、カンタン作成の完成画面の機能メニューからでも変更することができます。

●差出人入りのデザイン



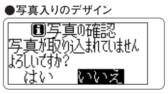
▶▶総合編　114ページ

●和暦/西暦の切り換えができるデザイン



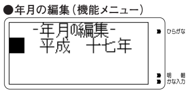
▶▶総合編　116ページ

●写真入りのデザイン



▶▶総合編　113ページ

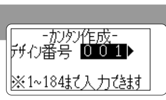
●年月の編集（機能メニュー）



▶▶総合編　116ページ

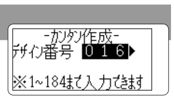
2

実 行



3

0 1 6



写真入りのデザインの番号（016～020）を指定する

5

実 行

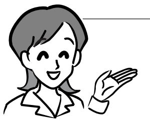




写真入りのデザインで文面を作成するときは、必ず写真データを取り込んだあとに、文面メニューから続けて文面の作成の操作をしてください。取り込んだ写真データは、文面メニュー以外のはがき宛名、デジタル写真メニューに移ると自動的に削除されます。また、本体の電源をOFFしたときも取り込んだ写真データは削除されます。

デザインを選んだら、印刷の条件を決めます。 次ページへ

印刷の条件を決めます

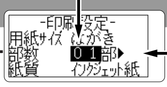


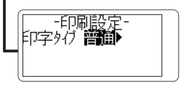
用紙の種類など、印刷するときの条件を決めます。
ここでは次のように設定しましょう。
用紙サイズ：**はがき**　紙質：**インクジェット紙**
部数：**01**　印字タイプ：**普通**

選ばれている項目

1　**2**

実 行





設定する項目と内容

◆用紙サイズ　：　**はがきのみ**

◆部数　：　**01～99**

◆紙質　：　**フォト光沢紙 ⟷ インクジェット紙 ⟷ 普通紙**

3

実 行



印刷面を上にしセットしてください

このメッセージが表示されたら、印刷を始めます。 次ページへ

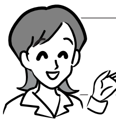
◆印字タイプ　：　**高精細 ⟷ 普通 ⟷ 高速**

より美しく印刷　　すばやく印刷



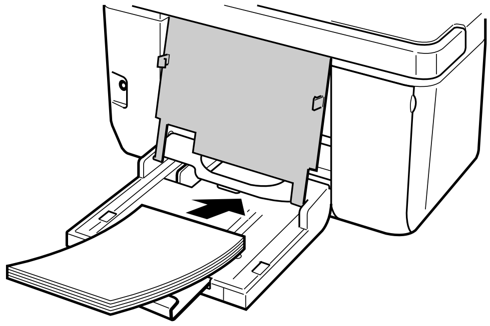
「高精細」は時間がかかりますが、より美しく印刷できます。

用紙をセットして印刷します



先ほどと同じように用紙を正しくセットして(8ページ)、印刷を始めましょう。

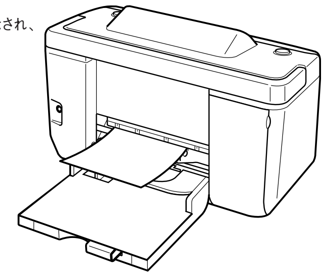
1



はがきサイズの用紙を印刷面を上にして、画面に表示されるデザインの向きに合わせてセットする

2

実 行　「印刷中です…」と表示され、印刷が始まります。





こんなに簡単に年賀状が作れるなんて、驚きました！！
写真の印刷や年賀はがきの印刷があっという間にできたので、使うのがますます楽しくなってきましたよ。
ありがとうございました。



はい。ほかにも、できることがたくさんあります。どんどん、活用してください。

ほかにこんなことができます



宛名や差出人の登録をはじめ、ほかにこんなこともできます。なお、本機にあらかじめ登録されているはがきのデザインやイラストが「デザインカタログ」に載っています。
あわせてご覧ください。

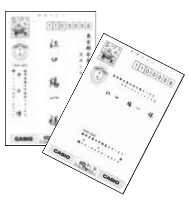
シールプリント



写真を16分割シールに印刷することができます。

▶▶ **総合編**　149ページ

住所録の作成と宛名の印刷



宛名と差出人を入力すれば、宛名の印刷ができます。フォントは4種類（毛筆流麗、明朝、ゴシック、丸ゴシック）から選べます。

▶▶ **カンタン入門ガイド（はがき印刷編）**
4ページ
▶▶ **総合編**
73ページ・99ページ

イラスト入りの「はがきの文面」を作成



デザイン番号を選ぶだけで、イラスト入りのはがきの文面が作成できます。
年賀状用の干支や、暑中見舞用など、豊富なデザインが用意されています。

▶▶ **カンタン入門ガイド（はがき印刷編）**
24ページ
▶▶ **総合編**　112ページ

オリジナルの文面を作れます



フォーマットを選んで、見出し、イラスト、差出人、文章、写真を組み合わせれば、オリジナルの文面が作成できます。

▶▶ **総合編**　119ページ

カシオ計算機株式会社
〒151-8543　東京都渋谷区本町1-6-2

別売品は、当社の商品を扱っている、お近くの
文房具店、電器店でお買い求めいただけます。

MO0407-A
Printed in China